

6

月定例会

議会だより

Communication Tool

敦賀市議会

検索



つるが「鉄道と港」フェスティバル開幕

敦賀―長浜間鉄道開通130周年、敦賀―ウラジオストック定期航路開設110周年および欧亜国際連絡列車運行100周年を記念して行われる、つるが「鉄道と港」フェスティバルが開幕しました。

議員も出席した7月20日のオープニングセレモニーでは、イルミネーション&ライトアップ点灯式が行われ、鉄道をかたどったメインイルミネーションを始めとして、市民手作りのイルミネーションや赤レンガ倉庫、旧敦賀港駅舎などに一斉に光が灯され、金ヶ崎緑地一帯が美しく彩られました。

10月28日の最終日までの間、土日を中心に毎週様々なイベントや催しが企画されています。



副議長
籠 一郎

副議長に 籠氏を選出

定例会初日の6月11日、北條正副議長より辞職願が提出され、本会議にて許可されました。

これに伴い副議長選挙を行った結果、第51代副議長に籠一郎議員が選出されました。

目次

議会報告会について	2
常任委員会審査報告	3～5
特別委員会審査報告	6～7
一般質問	8～12
審議結果一覧	13
議会日誌など	14

今年も

議会報告会

を開催します！



今年は、市内8箇所の公民館で
報告会を開催します。

今回で3度目になる議会報告会。

これまでにアンケートなどを通してみなさまからいただいたご意見を参考に、日頃の議会の活動状況を知っていただく良い機会になるよう、少しでもわかりやすい報告会を目指して、議員一同で計画を立てています。

みなさまのご参加をお待ちしています。

開催日時および場所

11月13日 火 東浦公民館

11月27日 火 中郷公民館

11月15日 木 松原公民館

11月28日 水 北公民館

11月16日 金 東郷公民館

11月29日 木 西公民館

11月22日 木 栗野公民館

11月30日 金 南公民館

いずれの会場でも、開催時間は午後7時から午後9時の予定です。

請願・陳情は どなたでもできます

請願・陳情とは……

市政について、市民のみなさんが直接市議会に意見や要望できる制度です。紹介議員を必要とするものを請願、紹介のないものを陳情といいます。

提出期限は、各定例会の告示日（開会日の1週間前）の前日、午後5時です。

※陳情は、議会運営委員会において協議し、左記の該当要件（*）により請願に適合していると判断された場合、請願と同じ取り扱いとなり、審査することになります（それ以外は写しを全議員に配付）。

*該当要件

- ・敦賀市又は本議会の権限に属するもの。
- ・公益的性格を有するもの。
- ・その他議会運営委員会が必要と認めたもの。

【書式例】

年 月 日

請願（陳情）書
敦賀市議会議長 殿

紹介議員（請願のみ）
住所 ……………
氏名 ……………

……………について

請願（陳情）趣旨
……………

請願（陳情）事項
1 ……………
2 ……………

常任委員会審査報告

常任委員会は、本会議での議決（最終意思決定）の前に、議案や請願などを予備的に審査する場です。

「予算決算」「総務民生」「産経建設」「文教厚生」の各常任委員会の主な審査の概要について紹介します。

● 予算決算 常任委員会 ●

一般会計10億1327万3千円、企業会計1億1340万円、合計11億2667万3千円の平成24年度6月補正予算案2件を可決すべきものと決定しました。

基本質疑より

問 こどもの国施設整備事業費
に関連し、施設改修の内容及び工事概要は。

答 こどもの国については昭和55年に開設されたもので、時代のニーズに合った施設として整備を図ることとする。バリアフリー化の実施とともに老朽化に対し、屋上防水全面改修工事、児童遊園の大型遊具の改修及びプランネタリウムの改修等を考えており、今回の予算は、これらの実施設計委託料である。



問 子育て支援事業費と子育て支援センター管理運営費の委託料の内容は。

答 子育て支援事業費の委託料は、10月下旬ごろのセンター開所式に伴う委託料であり、子育て支援センター管理運営費の委託料は、粟野子育て支援センターの施設の保守管理委託料である。

問 ラムサル条約登録関係経費の内訳は。

答 旅費については、ルーマニアまでの職員3名分であり、委託料は現地専用車及び通訳等に係る費用である。

問 災害廃棄物広域処理事業費について、広域処理の現状は。

答 岩手県へ照会をかけており、現在は回答待ちの状況である。その回答を受けて試験焼却に向けた日程を組む予定である。

問 金ヶ崎周辺整備構想策定等事業費に関連し、ガイドラインの内容及び赤レンガ倉庫との関連は。

答 金ヶ崎周辺の景観等を整備していく上で、周辺の環境と

の調和を図ることが必要であり、統一感を持たせるため色彩等のガイドラインの策定を考えている。また、赤レンガ倉庫の整備については、補助事業を利用した整備について研究しているところである。

問 敦賀港駅ランプ小屋整備事業費に関連し、金ヶ崎周辺整備構想策定等事業費との関連及び委託料の内容は。

答 ランプ小屋については、金ヶ崎の周辺整備構想の中で、重要な拠点であると考えており、委託料については、ランプ小屋の敷地分筆測量業務である。

問 博物館通り町家再生事業費に関連して、事業の内容及び電線地中化事業との関連は。

答 市に寄附された博物館通りで、委託の内容は、空き家3軒の活用策、対面するポケットパークとの関連等の基本設計及び町家へのテナント募集と誘致費用であり、電線地中化事業の目的と連携している。

問 敦賀南スマートインター
(仮称)整備事業費に関連し、
公有財産購入の単価は。

答 平成16年の高速道路事業団
の単価を参考に予算として算
出したもので、今後の交渉により変
動する。

問 グラウンドゴルフ場整備事
業費に関連し、用地選定の理
由及び規模は。

答 候補地については、いくつ
か検討したが、敦賀きらめき
温泉リラ・ポートの資源活用という
観点から当該の候補地を選定したも
ので、規模としては8ホール、3コー
スを予定している。

● **総務民生**
● **常任委員会**

「第47号議案」
住民基本台帳法の一部を改正する
法律等の施行に伴う関係条例の整
理に関する条例の制定の件

質疑

問 これまでよりも在留管理が
厳しくなっており、住民基本
台帳に記載されない外国人もいると
いうことだが。

答 5月7日現在で、敦賀市内
に891人の外国人の方がお
られる。そのうち仮住民票を作成し
たのは841人で、残り50人につい
ては仮住民票は作成されない。これ
は、3ヶ月以下の在留期間が決定さ
れた方、短期滞在、外交、公用の在
留資格の方、在留資格のない方であ
り、それ以外の方がおられたら入管
で手続きをしていただきたい。

討論

反対 外国人の住民基本台帳
を制度化することは、外
国人住民に対して行政サービスに適
切に提供する上で必要なことであ
る。しかし、住民基本台帳から除外
される人たちは、教育や医療、福祉
などの行政サービスを受けられなく
なる懸念もある。

採決

『賛成多数』
原案どおり認めるべきものと決定

「請願第3号」

北朝鮮による日本人拉致問題の早
期解決を求める意見書提出の請願
について

意見 現政権になってから、
拉致問題はほとんど進展
していない。相手がどうであろうと、
国はもつと問題解決に積極的に取り
組むべきであり、意見書を提出し、
強く政府に要望すべきである。

採決

『全会一致』
採択すべきものと決定

「請願第4号」
消費税増税に反対する意見書の提
出を求める請願

意見 本来、消費税増税は公
約違反であるが、やむを
得ない。福祉の充実等、目的を明確
にすることや、他の税率の軽減見直
し等が国会でも議論されており、い
わゆる税と社会保障の一体改革を目
指している。

将来的なことを見据えれば、消費
税増税も容認せざるを得ない。

意見 消費税が5パーセント
から10パーセントへと倍
になるというのは、前代未聞である。
総額13兆円を超え、国民1人あたり
年に10万円の増税となる。このよう
なことになれば、私たちの暮らしや
日本経済にも深刻な影響を及ぼす。
消費税を上げるのではなく、政府の
無駄遣いを無くすべきである。

意見 消費税増税は、やむを
得ないと思うが、地方
分権や国会議員の定数削減、出先機
関の統廃合など、先にやるべきこと
があるのではないかと。

討論

反対 議員定数の削減や公務
員改革といった歳出の削
減をしっかりと議論することが必要
であるし、また今後、軽減税率の議
論もなされるであろう。少子高齢化
が進む現在の社会保障を考えれば、
消費税を上げることがはやむを得ない
と考える。

また今回の5パーセント増税のう
ち、4パーセントは現在の社会保障
の安定化、現状維持のために、残り
の1パーセントが社会保障の充実と
して、子育て対策に使われると信じ

る。このことから今回の増税はやむを得ないと考える。

賛成

本来、税金は応能負担。まずは高額所得者や大企業への優遇をやめるべきであるし、政府の無駄を無くするのが先決である。

このような疲弊した経済状況の中で、5パーセントもの増税がされれば国民生活がますます大変なことになるのは目に見えている。

採決

『賛成少数』
不採択とすべきものと決定

産経建設 常任委員会

「第51号議案」

新たに生じた土地の確認の件

「第52号議案」

字の区域の変更の件

※2つの議案は関係があることから、一括して議題としました。

質疑

問 埋立地は舗装されるのか。

答 埋立地には約3メートルの道路があり、道路については舗装する。

問

砂浜を一部残すと聞いていたが、砂浜は今回の議案の箇所に含まれているのか。

答

今回の埋立地に砂浜は含まれていない。前回埋め立てた箇所において、まずは貝の保全区域として残っている。

採決

『全会一致』
原案どおり認めるべきものと決定

行政視察

7月4日から6日にかけて、宮城県石巻市へ震災がれきや被災状況について行政視察を行いました。

石巻市は東日本大震災において、被災自治体単位では最大となる約3900人の死者、行方不明者を出し、中心市街地のほぼ全域が浸水被害を受けるなど、甚大な被害を受け

ました。

この地震、津波により発生した市内のがれきの量は約629万トンで、これは通常の石巻市のゴミ処理量(約5.8万トン)の100年分を超える量です。宮城県は県内での処理を最優先していますが、広域処理が必要な状況であることを理解していただきたいとのことでした。

また、石巻市の職員の方からは、「大切なことは自分たちの想像を超える災害が起きる覚悟を持っておくこと」とのお話があり、日頃から災害への心構えを持つておくことの重要性をあらためて認識しました。千年に一度とも言われる大震災を経験された職員の方から直接お話を聞いたことは非常に貴重な経験であり、敦賀市民の皆様の安全安心のため、今後の活動に活かしていきます。



文教厚生 常任委員会

「第49号議案」
敦賀市子育て総合支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正の件

採決

『全会一致』
原案どおり認めるべきものと決定

「第50号議案」
福井県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件

討論

反対 外国人登録がなくな

台帳に載るといふことで、行政サービスが受けやすくなることは必要だと考えるが、住民基本台帳法の改正に対して反対であるので、それに伴う今回の条例改正についても反対である。

採決

『賛成多数』
原案どおり認めるべきものと決定

特別委員会中間報告

特別委員会とは、特定の案件について集中的に審査する必要がある場合に、議会の議決によって設置される委員会です。

「原子力発電所特別委員会」「敦賀駅周辺整備調査特別委員会」「敦賀市公立大学設置特別委員会」「懲罰特別委員会」の調査の概要について紹介します。

● 原子力発電所 特別委員会 ●

◎原子力発電所関係

質疑

問 日本原子力発電株式会社敦賀発電所における破砕帯の追加調査について、事業者任せにせず、国の関与のもと、調査をすべきだと思うが、どうか。

答 事業者が行った調査結果については、公開の意見聴取会で審議されており、信頼に値するものである。しかし、より安全性を担保するという意味で、経済産業省原子力安全・保安院に対しては、国の関与についての要望を行ったところである。

問

関西電力株式会社美浜発電所2号機、A・スプレッドグラウンドリークオフ流量の増加について、当該弁のほかに、高温・高圧環境下で、使用されている重ね合わせ溶接タイプのベローズについても、今定期検査中に、酸素濃度管理を行って製造したベローズに取りかえ

るとのことであるが、こうした対策の効果についてきちんと確認しているのか。

答

当該対策について、事業者は再現試験等で確認している。事業者からは、1パーセント以下での酸素濃度管理を行うことで同様の事故は防ぐことができるとの報告を受けている。

◎原子力防災関係

質疑

問 原子力発電所で事故が起きた際の避難について、その進捗状況はどうなっているのか。

答

市としては、現在、県の暫定案をもとに、まずは、県内避難に当たっての体制整備について協議を行っているところである。他府県への広域的な避難については、府県レベルの話でもあり、県等に対する重要要望事項で対応をお願いしているところである。

問

ヨウ素剤の事前配布について、市は、どのように考えて

いるのか。

答

現在の法体系では、ヨウ素剤については、医師の関与のもとに保管し、処方することになっていたので、ヨウ素剤の事前配布については法改正を待つ必要がある。

● 敦賀駅周辺整備調査 特別委員会 ●

6月7日に「敦賀駅前広場整備計画」「敦賀駅バリアフリー事業等」の2点について、計画を策定した千葉学東京大学准教授に参考人としてお越しいただき、千葉准教授及び理事者より次の説明を受け、その後委員で討議を行いました。

◎敦賀駅前広場整備計画

理事者からの説明

◆キャノピー（ひさし）の高さについて、2.5メートルの予定であったが、風雨の吹き込みを考慮しつつ歩行者に圧迫感を与えないよう配慮し、2.7メートルに変更した。

◆ 駅前広場は敦賀の玄関口であるので、速やかな除雪を行うために、駅前広場に散水による消雪施設を設置。

◆ タクシープール周辺の地面に太陽光パネルを設置し、駅前広場の照明や交流施設の電力供給に利用。

◆ 送迎等の車が停車場所以外に停車することを防ぐため、カラー舗装等を検討した結果、ハード面での問題の解決は困難なことから、ソフト面での対応。具体的内容として、管理条例化によるマナーやルールの遵守、委託や指定管理者制度による広場の一元的管理等を検討。

委員からの主な意見

◆ 道路への消雪施設の設置を求める要望が、市内各地で多くある中、駅前広場に散水の消雪施設を設置するのであれば、市民が納得するような説明が必要である。

◆ 太陽光発電パネルは、キャンपीーの上に設置するのであれば理解できるが、地面に設置することについては課題が多い。

◆ 駅前には緑が少ない。太陽光発電パネルを設置せず、緑とした方がよいのではないか。

◆ 植樹を増やすことについては、落ち葉の清掃等の問題があり、反対の声を聞いている。

◎敦賀駅バリアフリー事業等

理事者からの説明

◆ コスト縮減を進めた結果、総事業費及び敦賀市の負担額が約7千万円の減。

**敦賀市公立大学設置
特別委員会**

5月17日に、同日に開催された第2回敦賀市公立大学設置委員会における資料に基づき、「教育課程について」、「教員確保について」、「選考・教育課程部会の設置について」、「法人組織について」、「施設等の整備について」、「広報計画について」、「看護学生の実習受入れ体制について」の7点について、理事者からの説明を受け、委員会で調査を行いました。

質疑

問 教育カリキュラムの中の、看護の基礎は、6分野以外にもあるのか。

答 基本的には6分野とされており、これ以外にはない。

問 教員確保の状況について、未定者の分は今後どうしていくのか。また、スケジュール的にどのような状況になっているのか。

答 未定の方、交渉中の方もいるが、看護分野の教授から順番に進めている。未定であっても見通しがないわけではない。スケジュール的に厳しい中でやっており、現在6割の状況であるが、当初のイメージどおりである。教員の調書を作る必要があるため、実質的なリミットは今年いっぱいと考えている。

答 実習受入れの病院については、文部科学省へ書類に出さなければならぬ。今後、市立敦賀病院と同様に、他の病院にも受入れをお願いし、協議していきたいと考えている。敦賀病院については、先行して対応を進めている。

●懲罰特別委員会●

6月定例会本会議中の発言をめぐり、北條正議員及び今大地晴美議員からそれぞれ、当該各議員に対して、地方自治法第133条に基づく処分要求書が提出されました。

それぞれの議員の発言が懲罰を受ける事犯に当たるかどうか、また、懲罰を受ける場合は、どういった種類の懲罰に当たるのかという2点について審査を行うために、6月28日、定例会最終日に懲罰特別委員会が設置されました。

本件については慎重な審査を要するため、閉会中の継続審査となりました。審査の結果については、9月定例会において委員長からの報告が行われる予定です。

問 実習の受入れ体制について、実習病院の確保は、敦賀病院だけでなく市内の大きな病院が対象でもあり、要請をかけると思うが、調整や対応策はどのようなものか。



一般質問

6月18日、19日、20日の3日間、18議員が一般質問を行いました。下記の質問項目のうち、1人1項目（太字部分）について要約し、9～12ページに掲載しています。

一般質問 項目一覧

◎立石 武志 君

- 1 原子力政策について
- 2 学校通学路安全対策について

◎力野 豊 君

- 1 市営住宅の管理運営について
- 2 生活保護費について
- 3 児童通学路の安全対策について

◎林 正男 君

- 1 鉄道と港建造物について
 - (1) 赤レンガ倉庫
 - (2) 敦賀市立博物館
- 2 アクアトムの今後の運営について
- 3 松原公園内の石碑の整備について
- 4 交通災害保険について

◎佐々木 真 君

- 1 農業行政について
 - (1) 農業の支援事業
 - (2) 農業担い手等の補助金行政
 - (3) 今後の農業行政
- 2 新地方公会計制度について
 - (1) 敦賀市の資産更新問題
 - (2) 会計を生かした自治体運営

◎高野 新一 君

- 1 こどもの国施設整備について
- 2 防災の面からのインフラ整備について

◎前川 和治 君

- 1 グラウンドゴルフ場整備事業について
- 2 敦賀市の将来について

◎北條 正 君

- 1 市内経済の活性化と中心市街地活性化基本計画について
 - (1) 市内経済の活性化と維持
 - (2) 北陸新幹線認可着工後の取り組み方
 - (3) 中心市街地活性化基本計画
 - (4) 活性化にむけての進め方

◎上原 修一 君

- 1 原発問題、原発政策について

◎原 幸雄 君

- 1 自主的な地域の社会教育推進のための公民館のあり方について

◎山本 貴美子 君

- 1 こどもの国の充実について
- 2 第5次敦賀市行政改革について
 - (1) 児童館、児童文化センターの民間委託の問題
 - (2) 市民福祉会館の廃止、敬老祝い金の見直しの問題
- 3 雇用の拡大と生活支援について
 - (1) 各種支援策の充実、減免制度の活用などによる生活支援
 - (2) 敦賀市独自の仕事づくり

◎増田 敬 君

- 1 敦賀市の公共交通体系をさらに充実させるための提案について
- 2 敦賀市の市民協働のまちづくり（生涯学習のまちづくり）について

◎山崎 法子 君

- 1 子育て支援について
- 2 防災対策について
 - (1) 防災教育の充実
 - (2) 防災機能の強化

◎北村 伸治 君

- 1 「敦賀市民文化センター」及び「プラザ萬象」の現状について

◎馬 淵 清和 君

- 1 原子力発電所について
 - (1) 原子力防災
 - (2) 日本原電敦賀1・2号機の運転再開と3・4号機の増設計画、そしてもんじゅの今後
 - (3) 三法交付金等の今後の見通し
- 2 市民参加の金ヶ崎緑地の整備について

◎福谷 正人 君

- 1 中心市街地活性化基本計画等敦賀のまちづくりについて
- 2 敦賀スタンダードについて

◎今大地 晴美 君

- 1 活断層について
- 2 新幹線敦賀までの認可について

◎美尾谷 幸雄 君

- 1 市民福祉会館の運営について
- 2 特定健康診査の受診について
- 3 ふるさと学習について
- 4 不審者進入等への対応について
- 5 魚道の整備について
- 6 二級河川の管理について

◎田中和 義 君

- 1 環境保全と水害対策について
 - (1) 環境保全と水道事業
 - (2) 森林整備と水害対策

行財政

会計を生かした自治体運営

佐々木 真

問

市民一人あたりの公共施設面積が多い敦賀市では、今後数十年以内に資産更新問題が発生し、多くの蓄えが必要となる。その正確な必要額を算出するために、一度資産を洗い出し、固定資産台帳を作る必要性はないのか。

答

市が所持している財産の数は非常に多く、建物や土地の価値などを詳細に分析検討し、それを台帳に反映させるにはかなり高額な費用がかかる。また、その作業に係る職員の配置も問題となることもあり、検討は進めているが、一元的に台帳にまとめるのはなかなか困難であると認識している。

敦賀市の将来について

前川 和治

問

国のエネルギー政策が不透明な今、次の地場産業の柱となるものを探さなければならぬ。

国の出先機関である経済産業局や原子力規制庁等、今後は企業誘致だけでなく、官公庁の誘致活動を進めるべきと考えるがどうか。

答

原子力発電所に関係する規制庁なりエネルギー庁というある程度重要な省庁が、この立地域にあるというのは、地域住民の安心・安全にもつながるという意味から、話をする値打ちはあると思う。

新幹線

北陸新幹線認可着工後の取り組み方

北條 正

問

北陸新幹線の敦賀までの認可着工後になれば、14年後と長期ではあるが、新たなまちづくりの目標ができるなど、工事期間中もメリットを大きく引き出す重要な事業と考える。市長としての今後の取り組み方と体制を伺う。

答

北陸新幹線の工事は、かなり大規模なものとなり、約20キロメートルとなる新たな北陸トン

ネルは、長期間の工事となることから、敦賀側からも着工するように認可がもらえれば、直ちに工事に取っかかるように要請を行っていくつもりである。



新幹線敦賀までの認可について

今大地 晴美

問

新幹線の敦賀までの認可についての必要5項目のひとつである、沿線自治体が費用負担し、在来線を第三セクターにすることに敦賀市が同意したというが、だれがいつ同意したのか。

答

5月16日に敦賀市長名で、並行在来線の経営分離について同意文書を提出した。期成同盟会をつくり、ほとんどの議員の皆さん方からやろうという決議文までいただいているということを背景として提出した。

市民生活

敦賀市の公共交通体系をさらに充実させるための提案について

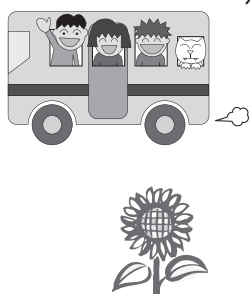
増田 敬

問

人口の少ない集落を結ぶバス路線で、少ない便数のカバーをオン・デマンドバスで補完してはどうか。小集落の住民生活を守るため、敦賀市のスクールバス方式を発展させた敦賀方式で試験運転を始めてはどうか。

答

デマンド交通については、事前の予約が必要であるという点において、年配の方の抵抗感が非常に強いと聞いている。また、平成28年9月までの長期にわたり、事業者と定期路線バス運行の契約を結んでいるため、これを維持していく考えである。



市民参加の金ヶ崎緑地の整備について

馬 淵 清 和

問

金ヶ崎緑地に本町公園にあるSLを移動し展示したり、休止中の港線にレールバイクを走らせては。またミニ水族館なども検討してみてもどうか。市民参加で取り組むことも含め後々市民が楽しめる場所にすべきと考えるが。

答

SLの移動については、老朽化のため難しいと考える。また、レールバイクについてはJR港線を利用して活用できるのではないかと考える。そしてミニ水族館等については、今回細かく調べていただいたので、調査をさせていただく。

市営住宅の管理運営について

力 野 豊

問

市営住宅戸数が他市に比べ多く、古い住宅には空きが目立つ。整理解体し管理戸数を見直すべきであるが、跡地の有効利用も含め市の計画は。

答

古いものは順次解体整理を行う予定である。ただし、一部は古い住宅の解体を進めていく上での居住者の移転先としてリフォーム工事を行う。跡地は一般競争入札により宅地として売却するほか、周辺の住環境に配慮した有効な活用を検討していく。

産 業

森林整備と水害対策

田 中 和 義

問

敦賀市の水道水は100パーセント地下水であり、この地下水を維持していくため、また、増水による防災計画の一環としての森林整備及び河川整備はCO2削減のためにも重要であるので、森林整備補助金の見直しや水源保護基金の導入が必要である。

答

山の管理は今後考えていかなければならないが、個人に任せるとはならず、個人に任せるとはならず別の方法でやっていくことが必要と考えており、今後検討していく。基金については関係各所と協議をし、幅広い観点で前向きに

検討したい。



雇 用

敦賀市独自の仕事づくり

山 本 貴美子

問

原発の運転停止による雇用不安の中、住宅リフォーム助成事業、ライフライン等の耐震化・老朽化対策事業、公共施設における自然エネルギーの普及等により、敦賀市として仕事や雇用を生み出す努力をすべきと考えるが。

答

総合計画の中で、老朽化した施設の改修、幹線道路の整備等を計画しており、今回の補正予算においても、地域経済の安定化の視点を踏まえて提案している。公共施設での自然エネルギーの普及については具体的な計画はまだ持っていない。

原 子 力

原発政策について

上 原 修 一

問

国の耐震安全性審議の取りまとめ役をしていた東京大地震研究所の瀨藤一起教授は、敦賀原発ともんじゅの直下に活断層があり「常識から判断できないようなことが起こらないとは言えない」と言っている。廃炉にすべきだ。

答

今後、破砕帯か断層かという調査を行っていくが、最終的な判断についてはその調査結果によるため、直ちに廃止するということとは考えていない。

施 設

アクアトムの今後の運営について

林 正 男

問

民主党政権の事業仕分けであるアクアトムが予算上から廃止に

なった。市は土地を提供したが、建物本体の今後の管理運営については、寄附など受けず、国並びに機構に全面的に任せざるべきであると思うが、市の見解を尋ねる。

答

国の一方的な判断であるから、国や原子力機構が引き続き維持管理をやってもらいたいと考える。その活用方策に変更があれば、市に対して説明をしてもらい、敦賀市側も、こういうふうにしてほしいという案について協議をしていくべきであると思っている。

子どもの施設整備について

高野 新一

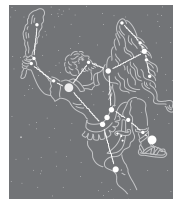
問

施設整備の具体的な計画と、プラネタリウムの更新は新設か補修で済ませるのか。また専門職員の養成が必要と思うがそれについての考えは。

答

築約40年を経過しており、施設の外装内装ともかなり老朽化しているため、今回全面的にリニューアルする計画である。耐震面では問題がないとのことである。また、プラネタリウムに関して

は、現在使用している設備の老朽化で交換部品の調達も困難になってきており、現在ではより安く性能の良い機器もあるので、新規導入も視野に入れて検討していきたい。専門職の育成も今後の課題としてとらえている。



「プラザ萬象」の現状について

北村 伸治

問

二階にある12団体が利用している部屋は、平成12年開館以来変更もない。年間使用数が月2〜3回と少ない団体に対して、部屋の使用をお互いに譲り合って有効に利用できるような見直しを考えてはどうか。

答

市の監査からも、このことについて指摘を受けており、公平性の観点からも時代の流れに応じて、今後見直しを行っていく必要があると考える。

市民福祉会館の運営について

美尾谷 幸雄

問

第5次敦賀市行政改革大綱に基づく福祉会館の実施計画について伺う。

答

本年度は利用者や関係者とおよび協議を開始し、来年度については、その検討協議結果をもとに継続するかどうかを判断し、平成26年度には、その結論を実施するというスケジュールで考えている

教育

学校通学路安全対策について

立石 武志

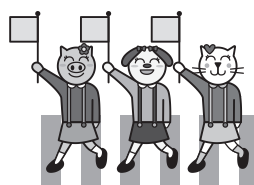
問

全国各地で通学途中の小学生の列に車が突っ込み多くの犠牲者が出ているが、市教育委員会の対応は。また、車道にグリーンベルトが設けられているが、この場所に駐車し歩行の妨げになっていることへの対策及び周知徹底を願うが見解を。

答

緊急の通学路安全点検、事故防止のための対応策の検討を行うよう学校に指示しており、学校では全校集会や登下校時の安全指導などできることから対応している。

グリーンベルトについては、道路管理者、また警察等の協力を得ながら教育委員会や学校関係者を中心に点検を行うことにしている。



自主的な地域の社会教育推進のための公民館のあり方について

原 幸雄

問

館長及び職員に対する指導、資質向上のための教育や研修はどのように実施されているか。

答

昨年度から年に3〜4回実施しており、教育委員会が取り組んでいる事柄や公民館活性化の

方策、諸行事の立案の方法などの具体的な実習を含む、企画力の向上につながる独自の研修を実施している。さらに館長と語る会も開催している。

敦賀スタンダードについて

福谷正人

問 敦賀スタンダードカリキュラムは、だれでもその日からエキスパートとなり得るように体系的に整理されているのか。市外への異動が多い敦賀では継続的な教師のスキルアップは難しいと考えるが今後の対応は。

答 カリキュラムは修正、訂正をして積み上げ、熟成していく。先生たちが敦賀に定着せず何年か地元に戻るといふ問題は、色々な方のお力添えもいただきながら改善をしていかなければいけない。しっかりと取り組んでいきたい。



子育て

防災対策について

山崎法子

問 学校や地域における防災教育の現状と「避難所運営ゲーム(HUG)」を取り入れるなど、今後の取り組みや、災害時に避難所となる学校施設の防災機能強化(ガラス飛散防止や自家発電)についての拡充策は。

答 学校において子どもたちが、自分の命は自分で守る、自助・共助といった教育が今こそ必要である。岩手県釜石市の「津波でんご」を教材に、あるいは「HUG」を活用し、児童生徒が主体的に参加する防災教育を進めていく。防災機能強化については、特に体育館のガラス飛散防止シートを一部計画している。現在発電機は39台備蓄しており、避難所開設時に搬送する仕組みになっている。また、県の電源協会や保安協会と支援協定を結んでおり、対応していく。

意見書概要

「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」を可決しました。意見書の詳しい内容につきましては、ホームページをごらんください。

○北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

以下の項目を強く要望する。

- 1 国においては、いかなる北朝鮮情勢の変動があっても、拉致被害者等の安全を確保する手段を講じるとともに、追加制裁の発動も視野に入れた毅然とした態度で、新たな現場調査も含め日本人拉致問題の早期解決に向けて全力で取り組むこと。
- 2 拉致の可能性が排除できない特定失踪者についても、国として責任を持って真相究明を行うこと。
- 3 御家族のことも考え、特定失踪者問題調査会(代表荒木和博氏)の拉致濃厚1000番台認定73人の被害者を政府の拉致認定とすること。

審議結果一覧

平成24年第2回定例会では、平成24年度各会計補正予算案2件、条例案3件、一般・人事議案6件、報告議案11件、議会提出議案2件、請願1件が提出されました。
各議案等の審議結果については、次のとおりです。

市長提出議案

1 予算

件名	付託委員会	結果
平成24年度敦賀市一般会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
平成24年度市立敦賀病院事業会計補正予算(第1号)	予算決算	可決

2 条例

件名	付託委員会	結果
住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定の件	総務民生	可決
敦賀市印鑑条例の一部改正の件	総務民生	可決
敦賀市子育て総合支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正の件	文教厚生	可決

3 一般・人事議案

件名	付託委員会	結果
福井県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件	文教厚生	可決
新たに生じた土地の確認の件	産経建設	可決
字の区域の変更の件	産経建設	可決
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める件	—	同意
敦賀市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求める件	—	同意
敦賀市固定資産評価員の選任につき同意を求める件	—	同意

4 報告

件名	結果
専決処分事項の報告の件 (平成23年度敦賀市一般会計補正予算(第7号))	承認
専決処分事項の報告の件 (平成23年度敦賀都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号))	承認
専決処分事項の報告の件 (平成23年度敦賀市国民健康保険(事業勘定の部)特別会計補正予算(第3号))	承認
専決処分事項の報告の件 (平成23年度敦賀市介護保険(保険事業勘定の部)特別会計補正予算(第4号))	承認
専決処分事項の報告の件 (平成23年度敦賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号))	承認
専決処分事項の報告の件 (平成23年度市立敦賀病院事業会計補正予算(第5号))	承認
専決処分事項の報告の件 (敦賀市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例)	承認
専決処分事項の報告の件 (損害賠償の額の決定及び和解)	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件 (平成23年度敦賀市一般会計)	報告のみ
繰越明許費繰越計算書の報告の件 (平成23年度敦賀都市計画土地区画整理事業特別会計)	報告のみ
繰越計算書の報告の件 (平成23年度市立敦賀病院事業会計)	報告のみ

議会提出議案

件名	結果
「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」提出の件	可決
「大飯発電所3、4号機の再稼働の中止を求める意見書」提出の件	否決

請願・陳情

件名	付託委員会	結果
消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	総務民生	不採択

※ 議会において採択することに決定し、意見書の提出を伴う請願については、「議会提出議案」の欄に掲載しました。

議会日誌

平成24年3月26日以降の議会活動の紹介です。

8月	7月	6月	5月	4月
21日(火) 敦賀駅周辺整備調査特別委員会	7日(火) 広報委員会	2日(木) 議会運営委員会 懲罰特別委員会	25日(水) 議員説明会	26日(木) 広報委員会
7日(火) 敦賀駅周辺整備調査特別委員会	13日(金) 懲罰特別委員会	22日(木) 総務民生・産経建設・文教厚生常任委員会	30日(水) 議会運営委員会	
2日(木) 議会運営委員会 懲罰特別委員会	6日(金) 産経建設常任委員会 行政視察	21日(水) 原子力発電所特別委員会	17日(木) 敦賀市公立大学設置特別委員会	
7日(火) 敦賀駅周辺整備調査特別委員会	5日(木) 産経建設常任委員会 行政視察	20日(火) 議会(一般質問)	16日(水) 敦賀・長浜・高島三市議会協議会総会	
21日(火) 敦賀駅周辺整備調査特別委員会	4日(水) 産経建設常任委員会 行政視察	19日(火) 議会(一般質問)	10日(木) 議会運営委員会	
	25日(金) 懲罰特別委員会	18日(月) 議会(一般質問)	7日(木) 議会説明会	
	20日(水) 産経建設常任委員会 行政視察	12日(火) 予算決算常任委員会	4日(月) 議会運営委員会	
	13日(金) 懲罰特別委員会	11日(月) 議会協議会		
	6日(金) 産経建設常任委員会 行政視察			
	5日(木) 産経建設常任委員会 行政視察			
	4日(水) 産経建設常任委員会 行政視察			

NEWS!!

本会議をインターネット中継しています

インターネットで敦賀市議会の本会議を生中継&録画配信しています。

- パソコンがあれば、いつでも好きなときに本会議の様を見ることができます！
- 会議ごと、議員ごとに見たい映像を探すことができます！
- キーワードで質問のタイトルを検索することができます！

平成24年4月1日から、市役所ホームページのトップページから、配信サイトへのリンクを設置しています。ぜひご利用ください。



9月定例会の日程(予定)

議事を傍聴される方は、当日、市役所5階の議会事務局へお越しください。

- 9月10日(月) 本会議 議案の説明・質疑
- 11日(火) 委員会 予算決算常任委員会
- 18日(火) 本会議 一般質問
- 19日(水) 本会議 一般質問
- 20日(木) 本会議 一般質問
- 21日(金) 委員会 常任委員会 (総務民生、産経建設、文教厚生)
- 24日(月) 委員会 原子力発電所特別委員会
- 25日(火) 委員会 予算決算常任委員会
- 28日(金) 本会議 委員長報告・討論及び採決

本会議は、午前10時からテレビ中継とインターネット中継を予定しています。

編集後記

夏の終わりと秋の始まりを... 起こされる今日この頃... 節電の夏もあと少しです。残暑の厳しい中、水分補給をお忘れなく。

さて、敦賀市議会では、9月議会後に開催されます議会報告会の準備に取り組んでいます。市民のみならず、まにとつて、よりわかりやすい議会、より開かれた議会をめざし、議会報告会の改革を進めていきたいと考えています。

本会議のインターネット配信も好評です。ぜひチェックをお願いします。

広報委員会

- 委員長 福谷正人
- 副委員長 北村伸治
- 委員 別所治
- 委員 今大地晴美
- 委員 山本貴美子
- 委員 山崎法子

発行：敦賀市議会
住所：敦賀市中央町

電話：22-8157
Eメール：gikak@ton21.ne.jp